

3月14日「蚕糸の日」

記念講演会

令和7年

金

3月14日

時間 / 14:00 ~ 16:00

会場 / 蚕糸会館6階 会議室
及びオンライン (ZOOM) 併用

参加費 / 無料

大日本蚕糸会では、蚕糸業が近代日本の発展に貢献してきた歴史や蚕糸業の文化的な重要性について、多くの方々に理解を深めていただく機会として、3月14日を「蚕糸の日」とすることとしました。

これを記念して、永年蚕糸絹業の振興発展に貢献され令和6年度蚕糸功績賞を受賞された秋山眞和氏と新保博氏をお招きして講演会を開催します。

第1部「原風景のものづくり」

14:10~14:55



あきやま まさかず
講師 秋山 眞和

綾の手紬染織工房 創設者、国による卓越した技能者「現代の名工」指定室町時代から続く天然灰汁発酵建てによる藍染を探究し続けるとともに、世界的にも完全に技術が途絶えていた貝紫による染色を、世界で初めて現代に復活させるなどの業績がある。

第2部「蚕と歩んだ50年の研究人生」

15:05~15:50



しんぼ ひろし
講師 新保 博

独立行政法人農業生物資源研究所理事、一般財団法人大日本蚕糸会蚕糸科学技術研究所所長など歴任

主に、蚕の生理生化学的研究に従事し、凍結・融解した卵巣及び精巣から次代蚕を回収することに世界で初めて成功するなどの業績がある。

参加申込 こちらへ→<https://forms.gle/6VwTPPhgipTnXyaC8>



令和7年3月3日(月)までに上記URLまたはQRコードからお申し込み下さい。

なお、以下の上限人数に達しましたら締め切らせていただきます。

- ▶ 会場聴講：先着 40名
- ▶ オンライン：先着 60名



一般財団法人
大日本蚕糸会
The Dainippon Silk Foundation